

分野3：日韓関係の更なる発展

中期目標：

緊密な意思疎通を通じて日韓関係の良好な基調を維持・発展させる。

過去3年度（令和5～7年度）の主な成果	課題及び今後の方向性
1【日韓関係の更なる発展】 - 令和5年3月6日、韓国政府は、旧朝鮮半島出身労働者問題に関する政府の立場を発表した。日本政府はこの措置を、平成30年の韓国大法院判決により非常に厳しい状態にあった日韓関係を健全な関係に戻すためのものとして評価する林外務大臣コメントを発表し、日韓関係は大きく改善した。その後も、日韓両国は首脳・閣僚級を含む様々なレベルで意思疎通を継続し、日韓関係の良好な基調を維持してきた。 - 特に、令和7年10月に行われた日韓首脳会談において、高市総理大臣と李在明大統領は、隣国ゆえに立場の異なる諸懸案はあるが、これらを両首脳のリーダーシップで管理し、国交正常化以来これまで築かれてきた日韓関係の基盤に基づき、日韓関係を未来志向で安定的に発展させていくことで一致した。さらに、令和8年1月の首脳会談では、両首脳は、日韓関係の戦略的重要性について認識を共有した。両首脳は、「シャトル外交」の積極的実施を含め、日韓両政府間で緊密に意思疎通を続けていくことでも一致しており、こうした首脳間を含む積極的な往来により日韓関係の良好な基調が維持された。 2【人的交流の拡大】 - 日韓関係が大きく改善し、また、新型コロナウイルス感染症拡大に係る水際対策が解除されたことを契機に、官民双方における多様な交流・協力が継続的に積み重ねられたことにより、令和5～7年度の両国間の人的往来者数は好調に増加した。令和6年は約1,204万人、令和7年は約1,311万人といずれも過去最高を記録した。 - 特に、令和7年は日韓国交正常化60周年にあたり、日韓双方の民間団体や企業などにおいても様々な記念事業が実施された。「両手を携え、より良い未来へ」というキャッチフレーズの下、外務	1【日韓関係の更なる発展】 - 韓国は、国際社会の様々な課題にパートナーとして協力すべき重要な隣国であり、現下の戦略環境の下、日韓関係の重要性は一層増している。また、日韓両政府間の緊密な意思疎通の結果、日韓関係は良好な基調を維持しており、両政府は、日韓関係を未来志向で、安定的に発展させていくことで一致している。このような観点から、首脳による「シャトル外交」の積極的実施を含め、様々なレベルにおいて両国間で緊密に意思疎通しつつ、より良い日韓関係の構築に向け取り組んでいく。 2【人的交流の拡大】 - 日韓の国民間の交流は、両国関係の安定的な発展にとっても重要との認識の下、様々な人的交流を大切にしながら、日韓関係を未来志向で安定的に発展させていく。 - 引き続き「JENESYS」などの実施を通じて、対日理解の促進を図り、親日派・知日派の発掘・育成及び外交基盤の拡充を目指す。

分野3：日韓関係の更なる発展

過去3年度（令和5～7年度）の主な成果

- 省において認定した周年記念事業は500件を超えた。
- 対日理解促進交流プログラム「JENESYS」などの実施を通じ、青少年を中心とした対日理解の促進と、未来志向の友好・協力関係の構築を後押しした。
- #### 3【経済関係緊密化のための各種協議等の推進】
- 多岐にわたる分野で政府間の意思疎通を活性化した結果、経済分野における日韓協力について政府当局間の議論が深まった。
 - 令和5年12月、約8年ぶりに第15回日韓ハイレベル経済協議を開催して以降、継続的に幅広い分野において日韓経済に関する意見交換を実施している。直近の第17回では、両首脳が、経済・経済安全保障分野で、戦略的で互いに利益をもたらす協力を進めていくべく、関係部局間で議論を続けていくことで一致したことに触れつつ、今後の日韓経済関係の方向性について議論した。
 - さらに、令和7年11月、約16年ぶりに第14回日韓科学技術協力委員会を開催し、関係省庁や研究機関が科学技術及び研究開発に関連する幅広い議題に関し、両国の政策についての知見を共有した。

課題及び今後の方向性

3【経済関係緊密化のための各種協議等の推進】

- 日韓ハイレベル経済協議を始め、日韓科学技術協力委員会といった各種協議の推進により、経済分野における日韓協力について議論が深まった。この成果を踏まえ、引き続き、戦略的で、互いに利益をもたらす分野での協力を進めていくべく、各種協議を推進していく。

備考：【令和7年度】最新の日韓関係に基づき中期目標及び測定項目1を修正した。

参考：

- ・ 外交青書（第2章第2節第3項（2））：[令和6年版](#)、[令和7年版](#)、[令和8年版](#)
- ・ [韓国](#)
- ・ [旧朝鮮半島出身労働者問題に関する韓国政府の発表を受けた林外務大臣によるコメント](#)（令和5年3月6日）
- ・ [日韓国交正常化60周年](#)
- ・ 日韓ハイレベル経済協議（[第15回](#)、[第16回](#)、[第17回](#)）
- ・ [第14回日韓科学技術協力委員会の開催](#)（令和7年11月27日）

<二国間会談>

- ・ [日韓首脳会談](#)（令和7年10月30日）
- ・ [日韓首脳会談](#)（令和8年1月13日）

分野3：日韓関係の更なる発展

参考：

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
 日韓の首脳・外相会談数（電話会談を除く）	12回	9回	7回
 内閣府実施「外交に関する世論調査」の「韓国に対する親近感」における「親しみを感じる」との回答割合 （参考：令和4年度 45.9%）	52.8%	56.3%	54.7%
	令和5年	令和6年	令和7年
 日韓人的往来者数 （出典：日本政府観光局（JNTO）（訪日韓国人数）、韓国観光公社（KTO）（訪韓邦人数））	約927万人	約1,204万人	約1,311万人